

平成20年7月9日

知床永久の森林づくり協議会の活動について
(報告)

- | | | |
|--------|---------------------------------|-------------|
| 1 実施日時 | 平成20年6月12日(木) | 12:00~15:00 |
| 2 実施内容 | エゾシカ食害防止ネット巻き体験 | |
| 3 実施場所 | 網走南部署管内1377林班(イチイ林木遺伝資源保存林隣接箇所) | |
| 4 参加人数 | 東京農大エゾシカ学受講生 | 30名(3、4年生) |
| | 教授ほか大学関係スタッフ | 7名 |
| | 知床森林センタースタッフ | 4名 |
| | 計 | 41名 |

5 実施結果

当日は、12時にイチイ遺伝資源保存林に集合し、センター職員から作業にあたっての注意事項を簡単に説明した後、遺伝資源保存林に隣接する作業現地へ向かった。

実際の作業は、学生7~8名の四つのグループに分け、各グループ毎にネット、針金、鋸等の道具を持ち、食害を受けていないイチイ、食害は受けているものの枯死していないイチイを主体に、イチイと同様に被害の多いキハダ等を対象に、鋸で約2mの高さまでの枝を落とし、ネットを巻き付け、針金で固定する作業を協力して実施した。

ネットは全部で50m1巻を使用し、各グループ7~8本の樹木にネット巻きを実施した。(ネット等の資材については、全て東京農業大学が準備。)



作業前の説明



枝落とし作業



ネット巻き作業



巻き付け完了したイチイの前で記念撮影